

令和7年度の重点課題

◎情意面

【男子】

・「運動がやや嫌い」と答えた児童の割合が、18.18%である。

◎体力面

【男子】

・すべての項目で、県平均および全国平均を下回っている。

【女子】

・「握力」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「ハンドボール投げ」において、県平均および全国平均を下回っている。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

◎体育の授業

・ウォームアップ内容の一部見直しを行った。
（筋力、柔軟性の強化）
・指示や説明を簡潔にし、運動量の確保を心掛けた。（1時間に25分以上）
・単元に応じて、主運動につながる体づくり運動（主に体力を高める運動）を、ウォームアップで取り入れた。

◎体育の授業以外

【小中一貫校である強みを生かした取組】

・生徒会や委員会を中心に、運動場所の提供や体を動かすレクリエーションを計画し、体力の向上につなげた。
・高めたい運動能力を共通認識し、9年間を通した系統的な体力づくりを考えた。

令和8年度新体カテストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	28.11	23.78	47.89	56.56	79.89		7.72	221.00	20.11	44.67	第2学年	25.00	25.43	57.00	52.14	66.14		8.33	211.29	16.14	62.86

県平均値かつ全国平均値未満

令和8年度新体カテストの結果 県平均値(令和8年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

令和8年度新体カテストの結果の「県平均値(令和8年度)」「全国平均値(令和7年度)」との比較については、「県平均値(令和8年度)」がまだ公表されていないため、公表された後に掲載します。

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

学校独自の意識調査

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	77.78	11.11	0.00	11.11	第2学年	75.00	25.00	0.00	0.00

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・運動のねらいや目的を明確にし、「わかった」「できた」経験を増やし、運動への意欲向上を図る。
・指示や説明を簡潔にし、運動量を確保する。（1時間に30分以上）
・単元の特性と本校の課題（「握力」「上体起こし」「ボール投げ」）をリンクさせ、ウォームアップや主運動を見直し、新たな運動を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

・生徒会や委員会を中心に、体を動かすレクリエーションを計画等し、体力の向上につなげる。
・チャレンジコーナー（体力向上のための取組を行うコーナー）を設置する。
・体力テストの結果を分析し、懇談会等家庭と連携することで、健康のための体力向上を図る。

重点課題

情意面での課題

【男子】

・「運動が嫌い」と答えた児童の割合が、11.11%である。

体力面での課題

【男子】

・「握力」「上体起こし」「ハンドボール投げ」において、県平均および全国平均を下回っている。

【女子】

・「握力」において、他の種目に比べ、県平均値かつ全国平均値よりも伸び幅が低い。

令和9年度の
重点目標値

・「運動やスポーツをすることが好き」と答える生徒の割合を、男子・女子ともに75%にする。
・男子、「握力」「上体起こし」「ハンドボール投げ」を、県平均値かつ全国平均値以上にする。
・女子の「握力」の数値を約2ポイント上げる。（25→27）